

既往症のあるお客様の入浴法

S G E サンドバスで現代医学の粋を集めたとしても治療困難な病気をも治癒することが出来たとの報告が寄せられてきております。また、これらの事は口コミで多くの人々の知るところとなりその治癒効果を期待して当施設を訪れて来るお客様がいる事が予想されますがその対応には充分過ぎる程の注意が必要です。特に循環器系器官に既往症があるお客様の対応については下記既往症別入浴法を参考に対処してください。

(1) 高血圧

血流が良くなって血圧が一時的に上がる事もあります。しかしそれは一時的な事であって、大抵数時間で（まれには数日かかることもあります。）血圧は元にもどりますので、下半身を7～8分入れてから、後7～8分全身を入れて下さい。

(2) 脳出血

サンドバスに入ると血流がよくなりますので、脳出血の既往症の人、脳出血の体質の人は脳出血が出現したり、又再発する事が考えられます。原則としてお断りをして下さい。

(3) 低血圧

積極的な入浴をお勧め下さい。

(4) 脳梗塞、脳血栓

これは脳出血の逆で、脳の血液の流れが悪くなって血管が詰まっているので、サンドバスは抜群の効果が期待出来ます。ただ、注意しなければならないのは、梗塞や血栓は出血を合併している場合があります。合併症のある人は原則としてお断りして下さい。合併症の無い場合は積極的なご利用をお勧め下さい。

(5) 動脈瘤

破裂寸前になっている人は、破れて命を落とす危険性があります。入浴厳禁です。只、主治医にどう言われているか確認して、古い・破裂の恐れのない動脈瘤のあるという人には入浴をお勧め下さい。

(6) 妊婦

原則として、流産の恐れのある人、流産しやすい時期（1～4カ月）は厳禁です。5～8カ月の安定している時期には、元気な赤ちゃんが産まれますので入浴をお勧め下さい。只、出産間際になりますと、流産の恐れのない安定している人でも、サンドバスによって予定より早く赤ちゃんが産まれる可能性はあります。念頭に置いて下さい。